

大会名称： 第54回関東中学校バスケットボール大会

開催場所： 船橋アリーナ

Gコート

試合区分： 準決勝

期 日： 8月9日 ｸｰﾁｰﾌ 大坪 綾音 (千葉)

開始時間： 9:30 1stﾌﾞﾗｯｸ 廣瀬 俊昭 (神奈川)

終了時間： 10:42 2ndﾌﾞﾗｯｸ 山岸 大輔 (埼玉)

敷島								昭和学院							
● 51								○ 60							
山梨								千葉							
NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	長田 一花	9	1	3		1	4	*	長尾 杏奈	13	1	4	2	1
5	*	幸野 真生	19	5	2		4	5	*	長山 千鶴	14		6	2	
6	*	今村 優彩	12	1	4	1	2	6	*	中野 葉月	0				
7		窪田 結月	-					7	*	齊藤 芽愛	19	3	4	2	1
8		俵 かのん	-					8		薬師寺 愛莉	0				1
10		林 紅葉	6		2	2	3	9	*	宮川 莉愛	6	2			2
11		小林 清菜	-					10		吉田 有沙	5		2	1	1
13	*	種田 愛子	3	1			1	11		児玉 夏	3	1			3
14		氏原 玲奈	-					12		加藤 怜奈	-				
17	*	藤井 遥	2			2		13		木内 心々美	-				
			-					14		薬師寺 愛菜	-				
			-					15		秋山 柚乃	-				
			-					16		和気 美怜	-				
			-					17		齋藤 咲和	-				
			-					18		石井 心望	-				
コーチ 石川 秀人								コーチ 一関 智子							
A・コーチ 中井 敬吾								A・コーチ 政木 美希							
合計			51	8	11	5	11	合計			60	7	16	7	9

S:スターター PTS:ポイント 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー F:ファール

女子準決勝、敷島対昭和学院。両チームともにオールコートマンツーマンでスタート。昭和学院は敷島の3Pを警戒し、ボールマンへの距離を詰めてディフェンスをする。敷島はそのディフェンスに対し、#4長田のドライブを中心に得点をあげる。対する昭和学院は、#4長尾のドライブなどで得点を重ねる。昭和学院が#7齊藤と#9宮川の連続3Pを決めるが、敷島も#4長田が3Pを決め、終了間際にも#5幸野が3Pを決めるなど、互いに一步も譲らず、20-24で1Qが終了。2Q序盤、一進一退の攻防が続く。敷島は#5幸野の1対1から得点を重ねる。昭和学院は、敷島のディフェンスが甘くなったところを見逃さずアウトサイドシュートを決め、このQでチーム合計4本の3Pを沈め、31-38でリードを広げて2Qが終了。3Qに入り、昭和学院が高さを活かし、インサイドとアウトサイドの連携プレーから得点を重ね、34-50で3Qが終了。4Q、追いつきたい敷島は、ボールマンにプレッシャーをかける激しいディフェンスから流れをつかみ、#6今村のジャンプシュートや3Pなどで追い上げ、4点差まで詰め寄る。昭和学院は、敷島のディフェンスのプレッシャーに負けず、ボールをコントロールしながらも、#5長山がオフenseリバウンドからゴール下のシュートを決めるなど突き放し、51-60で昭和学院が勝利し、決勝戦へ駒を進めた。最後まで粘り強く戦った敷島の健闘も称えたい試合であった。